

1-7 2030年輸出5兆円目標の実現に向けた「農林水産物・食品の輸出拡大実行戦略」の実施のうち

食品産業の輸出向けHACCP等対応施設整備緊急対策 【令和2年度第3次補正予算額 9,000百万円】

<対策のポイント>

農林水産物・食品の輸出額目標5兆円の達成に向け、**食品製造事業者等の施設の新設及び改修、機器の整備**を支援します。

<事業目標>

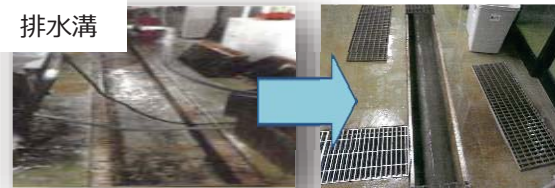
農林水産物・食品の輸出額の拡大（2兆円〔2025年まで〕、5兆円〔2030年まで〕）

<事業の内容>

- 加工食品等の輸出拡大に必要な**製造・加工、流通等の施設の新設（かかり増し経費）**及び**改修、機器の整備に係る経費**を支援します。
 - HACCP等の認定取得に必要な規格を満たすための施設・設備
 - 輸出先国のバイヤー等が求めるISO、FSSC、JFS-C等の認証取得に必要な規格を満たすための施設・設備
 - 輸出先国のニーズに対応した製品を製造するための設備 等
- 施設整備と一体的に行い、その効果を高めるために必要な**コンサル費等の経費（効果促進事業）**を支援します。

<事業イメージ>

排水溝

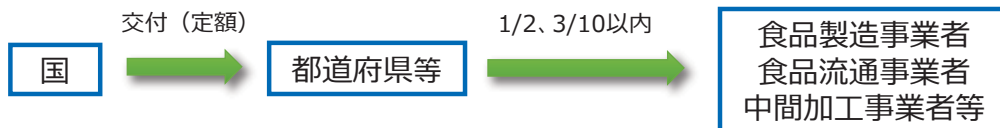


施設の衛生管理の強化に向けた
排水溝、床、壁等の改修



温度管理を要する装置・設備の導入

<事業の流れ>



空気を経由した汚染の防止設備
（パーティション）の導入



パッキング設備の導入